

ふわふわ



青城小学校
3年 学年だより
令和5年2月1日

3学期がスタートしてから約1か月が過ぎました。子どもたちは長なわ跳びの練習を、朝や昼休みなどに寒さに負けずに一生懸命行いました。クラス新記録に向けて、結果を受け止め現状を知り、改善点や次の目標を考えて練習に励む姿が、本校で目指す「しなやかなたくましさ」につながる主体的な姿でした。

新型コロナウイルスやインフルエンザの流行が広がり、気の抜けない状況になっています。学校では、こまめな手洗い・うがいの実施、マスク着用の徹底、消毒など感染症予防対策を講じています。御家庭でも、感染症予防対策への御協力をお願いします。

生活のめあて

◎あいさつのキャッチボールをしよう。(年間)

◎時こくを守ろう。(2月)

【お知らせ】

☆参観会・懇談会

2月17日(金)に今年度最後の参観会・懇談会があります。詳細は、配付したおたよりを御覧ください。

※新型コロナウイルスやインフルエンザの状況により予定を変更する可能性があります。あらかじめ御了承ください。

☆定着度調査について

1月に静岡県定着度調査を実施しました。

<国語>

- ・漢字の読み書きが、定着している子が多い。
- ・文章問題では、登場人物の心情や行動などを読み取る力に課題がある。家庭でも読み聞かせをしたり物語を自分で読んだりするなど、本に親しんで読書をする時間を増やしていけるとよい。
- ・作文を書く問題では、基礎基本を理解し身に付けさせたい。宿題の日記を活用し、段落や句読点の使い方などを確認していきたい。
- ・ローマ字を読む力が付いてきている。タイピングを使った練習だけでなく、実際に書く力も身に付けさせたい。
- ・主語と述語については理解しているが、修飾語についての理解がやや不足している。
- ・国語辞典の引き方についても、理解を深めるため生活の中で活用するようにしていきたい。
- ・問題の解き忘れがあったため、普段から何度も見直す力を付けさせていきたい。

<算数>

- ・計算問題は比較的正答率が高く、基礎基本が定着している子が多い。今後もプリントや計算スキル等で指導を継続していく。
- ・応用問題になると条件を整理し、何が問われているのか考える力がやや足りないため誤解につながっている。文章を最後までよく読み、丁寧に読み取る力を身に付けたい。
- ・時刻と時間については、生活の中で触れていく機会を増やしていく必要を感じる。
- ・式を与えられての問題作りに不安を感じる子がいるため、ドリルを使った学習だけでなく文章を書く問題にも挑戦し、力を付けさせていきたい。

☆学年会計について

今年度は、年度始めに計画していた芸術鑑賞会の費用を磐田市から補助してもらいました。芸術鑑賞会の金額を含めた学年費の残金は来年度に繰り越しをさせていただきます。繰り越し金額については、年度末に配付する学年会計報告書で御確認ください。

☆長なわ跳びの練習の様子

青城小ホームページ→



< 1 組 >



< 2 組 >



< 3 組 >

